

# ひょうたいけ

桜台小 学校だより  
令和4年10月21日  
第36号



先日、地域のおまわりさんが防犯カメラの設置確認に来てくださいました。その際おまわりさんから「桜台小学校の子どもたちは大きな声であいさつをしてくれるし、横断歩道を渡る時のハンドサインもしっかりとやってくれているので素晴らしいです」というお褒めの言葉をいただきました。確認を終えて、おまわりさんが帰られようとした時、教室に忘れ物をしたのか、1人の児童が職員玄関から入ってきて「おまわりさんこんにちは」と、笑顔で元気にすがすがしくあいさつをしていました。日常生活の何気ないコマですが、そうすることがあたりまえのように、あいさつができていく姿を本当にうれしく思いました。

桜台小学校 学校づくりビジョン推進のための重点ポイントの1つに「あたりまえのことをあたりまえにできる子どもに」というのがあります。「チャイムで授業が始められる」「あいさつができる」「廊下を走らない」「トイレのスリッパがそろえられる」「感染症対策がとれる」といったことが具体的な内容になりますが、これらのことは、義務教育の中だけでなく、これから大きく成長して社会人になった時にも大切なことだと考えています。

これらのことが言われなくてもできるようになると、しっかりと自分の身についた証（あか）しとなります。それらの行動の一つひとつが『ひと（相手）を大切にできる⇒目を見てやり取りができる、笑顔で穏やかに過ごすことができる』ということにつながっていきます。

2学期は「修学旅行」「運動会」「授業公開」「やきいも会」等、ひと（相手）と接する機会がたくさん控えています。「あたりまえのことをあたりまえにできる子どもに」、いや「あたりまえのことをあたりまえにできるひとに」成長して行ってほしいと願っています。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



## 後期委員の認証式を行いました。

10月19日(水)の5限目に後期代表委員、委員会委員長、学級委員の認証式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、認証式については、放送室から校内放送を使って行い、各教室で代表委員として選ばれた子どもたちのあいさつを聞き、担任から認証状を受け取りました。



代表委員の子どもたちからは2学期の意気込みとして、「みんなでルールを守って楽しい学校にしていきたい」「あたりまえのことをあたりまえにできるように、生活目標を考えてがんばりたい」「低学年の子たちにやさしく声をかけて、あたたかい雰囲気を作りたい」など、決意やこんな学校にしたいという思いが語られました。

子どもたちから、本校の教育目標を意識した言葉が出てきたことを嬉しく思いました。学校は、先生、子ども、保護者、地域の方々みんなで同じ方向を向いて創（つく）っていくものです。代表委員が話してくれたことが達成できるように、みんなで力を合わせてやっていきましょう。

## 3年生の防火教室がありました。

10月18日(火)、中消防署西分署から職員の方々に来ていただき、3年生のために防火教室が開かれました。まず、体育館でパワーポイントを使って、消防署の仕事や防火への備え、火事が起こった時の正しい対処の仕方などを学びました。続いて①煙体験②水消火器による消火体験③救急車と消防車の見学を学級ごとに行いました。これまでも3年生は、生活科の「学校の防火設備を調べよう」という学習の中で、消火器や消火栓、火災報知機や救助袋が校内のどこにあるのかを、校内地図に表したりしてきました。



火は、「暖をとる」「明かりを灯す」「食事を作る」など、生活を豊かにしてくれるものですが、使い方を間違えると人の命を奪ってしまうことにもつながります。火事を起こさないために、火事を起こしてしまった時のために、日頃から意識しておくことは大切なことですね。

(文責 北住 昌文)